

令和6年度 全国大学入学者選抜研究連絡協議会大会（第19回） プログラム

期 日 : 令和6年5月23日（木）～25日（土）

開催形態 : Zoomによるオンライン開催

主 催 : 独立行政法人大学入試センター

共 催 : 大阪公立大学

後 援 : 文部科学省, 一般社団法人国立大学協会, 一般社団法人公立大学協会,
日本私立大学団体連合会, 全国公立短期大学協会, 日本私立短期大学協会

日 程 :

日 程	プログラム	時 間
【1日目】 5月23日 (木)	自主企画セッション 「個別入試への「情報」の出題」	10:00 ～ 12:00
	全体会1（センターセミナー） 「大学入学者に対する追跡調査研究の現状と展望」	14:00 ～ 17:00
【2日目】 5月24日 (金)	主催者挨拶, 来賓挨拶	9:40 ～ 10:00
	全体会2 「見過ごされがちな高大接続課題： 不本意入学, ミスマッチ入学, 学力不足」	10:00 ～ 12:30
	全体会3 「入試問題の出題・採点ミスを防止するしくみとは」	14:00 ～ 17:00
【3日目】 5月25日 (土)	研究会 オープンセッション（第1部）	
	第1セッション	9:30 ～ 12:00
	第2セッション	9:30 ～ 12:00
	第3セッション	9:30 ～ 12:00
	オープンセッション（第2部）	
	第4セッション	13:30 ～ 16:20
	第5セッション	13:30 ～ 16:20
研究会 クローズドセッション（第1部）	9:30 ～ 12:00	
クローズドセッション（第2部）	13:30 ～ 16:20	
交流の場	(研究会各セッション 終了後30分間)	

〈参考〉 2023年度 5月18日（木）～20日（土） 北海道大学 (Zoomによるオンライン開催)
2022年度 5月26日（木）～28日（土） 明治大学 (Zoomによるオンライン開催)
2021年度 5月20日（木）～22日（土） 福岡大学 (Zoomによるオンライン開催)

自主企画セッション ※

「個別入試への「情報」の出題」

日 時 : 令和6年5月23日(木) 10:00~12:00

会 場 : Zoomミーティング

企 画 者 : 赤澤 紀子(電気通信大学)
角田 博保(電気通信大学)
中山 泰一(電気通信大学)

登壇者等 :

- (1) 高等学校共通教科情報科と情報入試について
..... 赤澤 紀子(電気通信大学)
- (2) 電気通信大学における「情報理工学」と個別入試「情報」
..... 小宮 常康(電気通信大学)
- (3) 高大接続としての情報入試
..... 井上 智生(広島市立大学)
- (4) 情報系学部における「情報」個別試験
..... 安田 豊(京都産業大学)
- (5) すべての学部・学科の入学者選抜に「情報」で挑める意義
..... 谷 聖一(日本大学)
- (6) 大学入試を中心とした情報分野の学力評価手法の検討
..... 植原 啓介(慶應義塾大学)
- (7) 高等学校共通教科情報科の教科書に現れる用語
..... 角田 博保(電気通信大学)
- (8) パネル討論
..... 司会 中山 泰一(電気通信大学)

内 容 :

2003年度に設置された高等学校の共通教科「情報」は、これまで複数の科目から学校ごとに1科目を選択し、高校生はその科目を履修してきた。しかし、2022年度から共通必修履修科目「情報Ⅰ」と「情報Ⅱ」の発展的な選択科目としての「情報Ⅲ」になり、高校生は皆「情報Ⅰ」を履修することになった。2022年度の高校1年生が大学入試を迎え、2025年度に実施される大学入学共通テストの出題科目に「情報」が追加される。さらに、これまで一般選抜において、第一次試験として大学入学共通テスト(原則5教科7科目)を課してきた国立大学協会は、「情報」に関する知識については、大学教育を受ける上で必

要な基礎的な能力の一つとして位置づけられていくことになるとして、2025年度から「情報」を加えた6教科8科目を原則とする方針を示している。さらに、個別入試に「情報」を出題する大学も、これまで出題していた大学だけでなく、今後増えることが予想される。2025年度から個別入試の出題科目に「情報」を出題すると公表した大学もあり、出題に向けて大学でどのような取り組みがなされているのか注目が集まっている。

「情報」を大学入学試験の出題科目に加えることは、2016年3月の高大接続改革会議の最終報告で初めて「情報」に関わる科目の評価テストが題材として取り上げられた。以降、2018年5月の第16回未来投資会議では文部科学大臣や内閣総理大臣より、大学入試において情報Ⅰを英語や数学と同様に基礎的な科目として扱う必要性について示されている。「情報」の大学入試の本格化に向けて、大学入試での学力評価手法や、出題する大学、受験をする高校側が共有できる「情報」の知識体系の策定が必要になる。

そこで、本セッションでは、個別入試の「情報」にスポットをあて、現状と2025年度に個別入試で「情報」を出題する大学の取り組み、さらに、学力の評価手法や「情報」の知識体系の策定について議論を行う。加えて、セッション参加者全員で「情報」の入試について考える。

※ 自主企画セッションは、全国大学入学者選抜研究連絡協議会（入研協）をより活性化するとともに、入試研究に携わる若手研究者の育成・支援の一環とするため、参加者から企画を公募して実施するセッションです。

全体会 1（センターセミナー）

「大学入学者に対する追跡調査研究の現状と展望」

日 時 : 令和6年5月23日(木) 14:00~17:00

会 場 : Zoomウェビナー

司 会 : 桜井 裕仁(大学入試センター 教授)
林 篤裕(名古屋工業大学 教授)

パネリスト及びサブテーマ:

はじめに「大学入試センターの追跡調査研究プロジェクトの紹介と本セミナーの趣旨説明」

..... 桜井 裕仁(大学入試センター 研究開発部教授)

報告①「入学者選抜の効果検証, 追跡調査を俯瞰する」

..... 西郡 大(佐賀大学 アドミッションセンター長, 教授)

報告②「入学直前・直後のアンケート結果を用いた追跡調査」

..... 平井 佑樹(信州大学 全学教育センター准教授)

報告③「入学者選抜と大学教育とのマッチング評価に基づく PDCA サイクルの必要性」

..... 安永 卓生(九州工業大学 理事, 副学長(教育接続・連携 PF, 情報担当))

報告④「私立大学保育者教員養成学部における入学区分と卒業後の進路」

..... 竹内 聖彦(椋山女学園大学 教育学部教授)

報告⑤「教育改善のための追跡調査の活用と課題—早稲田大学の事例」

..... 遠藤 健(早稲田大学 大学総合研究センター講師)

内 容 :

大学入試センターでは、共通試験(大学入学共通テスト, 大学入試センター試験)の妥当性検討の一環として、共通試験利用大学と協働した大学入学者の追跡調査研究プロジェクトを企画している。他方、個別大学では、入学者選抜方法や入学者に対する大学教育の改善等を目的として、各大学の事情に応じて様々なアプローチで追跡調査が行われている。後者の研究成果は、公表されないものも少なくないが、1991年創刊の『大学入試研究ジャーナル』をはじめとして、「全国大学入学者選抜研究連絡協議会」(2006年度以降、現在まで)やその前身である「国立大学入学者選抜研究連絡協議会」(1980~2005年度)の大会を中心に発表されている。『大学入試研究ジャーナル』では、毎号追跡調査関連の論文が発表されており、個別大学の追跡調査に関する成果だけではなく、追跡調査に関するサーベイ論文も発表されるようになってきている。

追跡調査で分析対象とするデータは多岐にわたり、例えば、高等学校時代、大学入試、及び大学入学後の成績、学生や教員へのアンケート調査の結果、国家試験・資格試験の合

否，大学院進学や就職等の進路までもが含まれる。加えて，卒業生に対して調査が行われる場合もある。追跡調査ではこのような種々のデータが分析対象となっており，これらをどのように取り扱うかも一つのキーになっているように思われる。

本セミナーでは，まず，大学入試センターで行われている追跡調査研究プロジェクトの準備状況を紹介する。次に，個別大学で行われている追跡調査研究について，これまでに『大学入試研究ジャーナル』に掲載されてきた追跡調査に関する論文の中から，幾つかの切り口において代表的な事例紹介を行う。事例紹介においては，各大学ではどのような目的で追跡調査を行い，それをどのように行うのか，そしてどのような成果が得られたのか，また，今後の課題としてどのようなことがあるのか等を報告いただく。これらの紹介を通して，追跡調査研究における各種の課題や今後の展望等を共有し，参加者の方々が追跡調査を計画する際のヒントにしていただくことを願っている。

全体会 2

「見過ごされがちな高大接続課題： 不本意入学， ミスマッチ入学， 学力不足」

日 時 : 令和6年5月24日(金) 10:00~12:30

会 場 : Zoomウェビナー

司 会 : 竹内 正興(香川大学 アドミッションセンター長)
山地 弘起(大学入試センター 試験・研究統括官)

パネリスト及びサブテーマ:

趣旨説明「全入時代の高大接続で表立って語られない重要課題」

..... 山地 弘起(大学入試センター 試験・研究統括官)

報告①「置き去りにされてきた大学進学者たち」

..... 朝比奈なを(元高校教員, 教育ジャーナリスト)

報告②「ミスマッチ入学の実態と, 高・大に求められる改善策」

..... 倉部 史記(追手門学院大学客員教授, 高大共創コーディネーター)

報告③「農業高校に入学してきた学力不足・不本意入学者を, 四大には本意入学者へ変えていく取組み」

..... 宮田 晃宏(熊本県立鹿本農業高等学校 進路指導部長)

報告④「学生の成長を最優先する大学へ: 入学前教育, 自校教育, 初年次教育の包括的な取組み」

..... 杉森 公一(北陸大学 高等教育推進センター長, 教授, 教務部長)

内 容 :

近年, 大学教育改革や高校教育改革が精力的に進められてきたが, その一方で高校間格差, 大学間格差は厳然として存在し続けており, しかも社会経済的背景による進路格差は増大しつつある。少子化が急速に進行し, 異次元の子ども支援策が矢継ぎ早に打ち出される中, 「置き去りにされた高校生たち」(朝比奈, 2019)の課題はなお十分顧みられることがない。学生の多様化がいわれて久しいが, 全入時代の高大接続における個別最適化は, 学生自身のキャリア形成に資するだけでなく人材育成・人材確保の観点からも大幅に進展させることが必要ではないだろうか。

上記の問題意識に立って, 本シンポジウムでは, 学生の不本意入学, ミスマッチ入学, 学力不足に焦点を当て, こうした課題に長く取り組んでこられた専門家からの問題提起と高校・大学の現場からの実践報告を行う。それらをふまえたパネルディスカッションを通して, 高大接続の現状を問い直し, 社会的・制度的に疎外されがちな若者に対してよりインクルーシブなケアを提供できる高大接続のあり方を探りたい。

全体会 3

「入試問題の出題・採点ミスを防止するしくみとは」

日 時 : 令和6年5月24日(金) 14:00~17:00

会 場 : Zoomウェビナー

司 会 : 横井 修司(大阪公立大学 教授)
庄島 宏二郎(大学入試センター 教授)

コーディネータ: 秋田 成司(大阪公立大学 副学長, 教授)
大久保 敦(大阪公立大学 特任教授)

パネリスト及びサブテーマ:

趣旨説明 「入試問題の出題・採点ミスを防止するしくみとは」

.....秋田 成司(大阪公立大学 副学長, 教授)

報告① 「入試ミスのパターンとその影響度〜リスクマネジメントの視点から〜」

.....西郡 大(佐賀大学 アドミッションセンター長, 教授)

報告② 「問題の作成や点検のポイント -『作題ガイドライン』の概要-」

.....荒井 清佳(大学入試センター 研究開発部准教授)

報告③ 「入試問題作成の手引きに関する考え方-アンケート調査を基に-」

.....椎名 久美子(大学入試センター 試験・研究副統括官, 研究開発部教授)

報告④ 「模擬試験の作成・採点(記述)のしくみと大学入試について」

.....網野 輝也(河合塾 教育企画開発部部長)

報告⑤ 「入試過去問題活用宣言」の現状と今後について

.....齋藤 敦(岐阜大学 教学事務部門学務部入試課長)

全体討論

内 容 :

入学者選抜に伴うミス(以下「入試ミス」)は、受験者の人生が左右されかねない、社会的にも影響が大きいものであるにも関わらず、毎年、多数のミスが発生しているのが現状である。一方、入試ミスという題材が微妙で取り扱いに慎重さが求められる内容であることから、入研協大会の全体会においてもこれまでテーマとして取り上げられることが無かった。

入試ミスの種類は大きく、①試験実施に関するミス、②入試問題の出題・採点に関するミス、③合否判定に関するミス、④その他(事務手続き・コンピュータプログラム設定な

ど)のミスの4つに分けられる。そこで全体会3では、このうち②入試問題の出題・採点に関するミスに焦点を当て、本企画を通して、リスクマネジメントの視点からミスの防止の一助となることをねらいとして企画した。

具体的には、まずリスクマネジメントの視点から、入試ミスのパターンとその影響度について報告いただく。続いて、各大学が安定した品質の試験や検査を継続的に実施するための方策として、問題作成や点検のポイントを文書化した作業指針を備えておくことが重要であるという視点から、大学入試センターで作成した『作題ガイドライン』の概要について報告していただき、これを受けて、このような作業指針についての考え方や整備状況が大学の設置形態や規模によってどのように異なるかという実態を、アンケート調査を基にご報告をいただく。一方、民間企業の模擬試験実施の立場から大学入試のミス防止につながる示唆を、さらに入試問題の出題ミスの防止につながる取り組みとして展開している「入試過去問題活用宣言」事業の事例について、それぞれご報告いただく。そして、これらの報告において共有された問題点や課題、あるいは実践事例を踏まえて全体討論を行い、入試問題の出題・採点ミスを防止するしくみに資する議論を深める。

研究会（オープンセッション）

【第1セッション】〔志願者動向，入試方式〕

日 時：5月25日（土）9：30～12：00
会 場：Zoomによるオンライン開催
司 会：小川 佳万（広島大学）・内田 照久（大学入試センター）

発 表：

① 9：30～9：50

「地震が及ぼす大学入試への影響
——能登半島地震における富山大学の事例——」
山田 貴光（富山大学）

② 9：50～10：10

「高校の探究的な学びと一般選抜との関係性について」
新藤 洋一（福島大学）

③ 10：10～10：30

「東北大学における選抜区分からみた入学者の特徴
——男女差に着目して——」
宮本 友弘，林 如玉，久保 沙織，倉元 直樹，長濱 裕幸（東北大学）

④ 10：30～10：50

「国立大学一般選抜合格者の入学辞退に関する考察
——鳥取大学の事例——」
森川 修（鳥取大学）

（10：50～11：00 休憩）

⑤ 11：00～11：20

「私立大学定員管理厳格化の高等学校への影響
——全国高等学校等調査結果から——」
福島 真司（大正大学），柳浦 猛（筑波大学），日下田 岳史（大正大学），山地 弘起（大学入試センター）

⑥ 11：20～11：40

「台湾の多様な入学者選抜の特徴」
小川 佳万（広島大学），小野寺 香（奈良女子大学），石井 佳奈子（広島大学）

⑦ 11：40～12：00

「学部内の別課程を履修して同一の教員免許を取得した学生の特徴の違い」
深谷 和義，小杉 裕子（椋山女学園大学）

● 12：00～12：30

研究発表者と参加者との交流の場

【第2セッション】〔入試広報〕

日 時：5月25日（土）9：30～12：00
会 場：Zoomによるオンライン開催
司 会：齋藤 朗宏（北九州市立大学）・林 如玉（東北大学）

発 表：

① 9：30～9：50

「入試広報研究の現状と課題」

吉田 章人（新潟大学）

② 9：50～10：10

「インターネットを利用した大学広報活動の現状」

齋藤 朗宏（北九州市立大学）

③ 10：10～10：30

「高校訪問における山梨大学アドミッションセンターの役割

——山梨大学の事例——」

齋藤 太郎（山梨大学）

④ 10：30～10：50

「高大連携による女子の理系進路支援

——継続・育成型STEAMガールズ in SAGA——」

荒木 薫，西郡 大（佐賀大学）

（10：50～11：00 休憩）

⑤ 11：00～11：20

「受験生はオープンキャンパスの何を評価しているのか：満足度からの考察」

喜村 仁詞（岡山県立大学）

⑥ 11：20～11：40

「オープンキャンパスの参加形態が志望決定に及ぼす影響

——東北大学を例として——」

林 如玉，宮本 友弘，倉元 直樹，長濱 裕幸（東北大学）

⑦ 11：40～12：00

「志望決定時期と志望順位からみた大学への期待度

——2学部の新入生アンケート結果より——」

宮下 伊吉（三重大学）

● 12：00～12：30

研究発表者と参加者との交流の場

【第3セッション】〔選抜方法, 追跡調査, CBT〕

日 時：5月25日（土）9：30～12：00
会 場：Zoomによるオンライン開催
司 会：立脇 洋介（九州大学）・伊藤 圭（大学入試センター）

発 表：

① 9：30～9：50

「大学入試における英語資格・検定試験の活用と点数の換算」
佐々木 伸（熊本学園大学），鈴木 久男（北海道大学）

② 9：50～10：10

「共通テストにおける障害のある受験生の負担感
——センター試験と大学入学共通テストの比較——」
立脇 洋介（九州大学）

③ 10：10～10：30

「入試成績と学内成績の相関の経年変化」
桜井 裕仁（大学入試センター），林 篤裕（名古屋工業大学），山村 滋（大学入試センター）

④ 10：30～10：50

「入試区分と学びの接続について」
田中 泉（福岡工業大学短期大学部），木村 智志，河野 悟史，安永 卓生（九州工業大学）

（10：50～11：00 休憩）

⑤ 11：00～11：20

「モバイル端末管理の機能を活用した環境配布型CBTの試験室での運用実験
——Windows端末とChromebookを用いて——」
寺尾 尚大（大学入試センター），石井 秀宗，清水 友貴（名古屋大学），西郡 大（佐賀大学），木村 智志，播磨 良輔（九州工業大学）

⑥ 11：20～11：40

「問題バンクを利用した入学者選抜試験の導入と出題に関する意識」
伊藤 圭，椎名 久美子，荒井 清佳，桜井 裕仁（大学入試センター），大塚 雄作（国際医療福祉大学）

⑦ 11：40～12：00

「入学者選抜における新科目導入に関する一考察
——電気通信大学の大学入学共通テスト・個別試験における「情報Ⅰ」導入に向けた取り組みの事例報告——」
森田 桂花（電気通信大学）

● 12：00～12：30

研究発表者と参加者との交流の場

【第4セッション】〔多面的・総合的評価，入試研究〕

日 時：5月25日（土）13：30～16：20
会 場：Zoomによるオンライン開催
司 会：永野 拓矢（名古屋大学）・倉元 直樹（東北大学）

発 表：

① 13：30～13：50

「出願書類等から見た総合型選抜・学校推薦型選抜の質問項目の傾向調査」
樽松 理樹，天野 哲彦（岩手県立大学）

② 13：50～14：10

「総合型選抜および学校推薦型選抜における知識・技能，思考力・判断力・表現力等の評価
——大学入学者選抜試験の改善に向けた需要調査より——」
荒井 清佳，椎名 久美子，伊藤 圭，桜井 裕仁（大学入試センター），大塚 雄作（国際医療福祉大学）

③ 14：10～14：30

「「3要素・3観点」の大学入学者選抜に係る関連性について」
永野 拓矢，寺島 裕登，橘 春菜，石井 秀宗（名古屋大学）

④ 14：30～14：50

「Elevating Educational Evaluation: A Case Study on the Implementation of Higher-Order Thinking Skill Assessment in English Entrance Examinations」
Hiroko Ueda (Kobe University)

（14：50～15：00 休憩）

⑤ 15：00～15：20

「高等学校における観点別学習状況の評価の実施状況と高大接続に関する意向
——質問紙調査の結果から——」
大谷 奨，島田 康行，本多 正尚，松井 亨（筑波大学）

⑥ 15：20～15：40

「高等学校における探究活動の支援と大学の成果」
大久保 貢，田中 幸治，森 幹男（福井大学）

⑦ 15：40～16：00

「個別大学における入試問題作成の手引きの必要性」
椎名 久美子，荒井 清佳，伊藤 圭，桜井 裕仁（大学入試センター），大塚 雄作（国際医療福祉大学）

⑧ 16：00～16：20

「大学入試学会の設立」

倉元 直樹（東北大学），中村 高康（東京大学），宮本 友弘（東北大学），西郡 大（佐賀大学），永田 純一（広島大学），中村 裕行（愛媛大学），駒形 一路（東北大学），鈴木 誠（北海道大学）

● 16：20～16：50

研究発表者と参加者との交流の場

【第5セッション】〔高大接続， 高大連携〕

日 時：5月25日（土）13：30～16：20
会 場：Zoomによるオンライン開催
司 会：植阪 友理（東京大学）・江幡 知佳（大学入試センター）

発 表：

① 13：30～13：50

「中高生の父母に向けた理系進路支援ワークショップの設計と効果に関する一考察」
朝倉 暁生，千葉 康樹（東邦大学），常見 陽平（千葉商科大学）

② 13：50～14：10

「歴史総合の教科書比較分析による高大連携の試み
——高校教員向けハンドブックの刊行——」
板倉 孝信（東京都立大学）

③ 14：10～14：30

「山梨大学における学生参画型高大接続事業の実践報告」
吉田 翔太郎（山梨大学）

④ 14：30～14：50

「大学を核とする高大接続教育推進協議会」
三木 千恵子（和洋女子大学）

（14：50～15：00 休憩）

⑤ 15：00～15：20

「学校推薦型選抜合格者を対象とする協調作問演習を取り入れた入学前教育の実施」
平井 佑樹，高野 嘉寿彦（信州大学）

⑥ 15：20～15：40

「入学前教育プログラムの設計に向けた早期合格者の特性分析」
露木 隆（佐賀大学）

⑦ 15：40～16：00

「高校生の進路選択行動におけるジェンダー意識に関する考察」
長谷川 誠（神戸松蔭女子学院大学）

⑧ 16：00～16：20

「女子生徒の理系進路選択を促す実践には何が求められるのか？
——JSTによるプログラムの報告会をふまえた論点整理と具体的実践——」
植阪 友理（東京大学）

● 16：20～16：50

研究発表者と参加者との交流の場

研究会（クローズドセッション）

※クローズドセッションは、大学関係者のみが参加できる企画です。

【第1部】〔選抜方法，入試運営〕

日 時：5月25日（土）9：30～12：00
会 場：Zoomによるオンライン開催
司 会：翁 文静（九州大学）・橋本 貴充（大学入試センター）

発 表：

① 9：30～9：50

「大学入学共通テストの英語の点数と英語資格・検定試験のスコアとの相関性について」
木村 智志，田中 泉，河野 悟史，安永 卓夫（九州工業大学）

② 9：50～10：10

「入試方式と入学後の「学力」には関係があるのか
——GPAと英語民間試験の2つの評価軸から考察する——」
島内 俊彦（公立小松大学）

③ 10：10～10：30

「教員養成単科大学における地域枠入学者の特徴
——一般枠入学者との比較を中心に——」
山田 美都雄（宮城教育大学）

④ 10：30～10：50

「本学における入試・広報イベントにおける体調不良者への対応」

齊藤 正樹，長谷川 真澄，上田 泉，今野 美紀，中村 眞理子，井平 光，田畑 久江，菅原 香織，松浦 久美子，佐藤 直，南 紅玉，三瀬 敬治，小山内 誠（札幌医科大学）

（10：50～11：00 休憩）

⑤ 11：00～11：20

「入学者選抜における英語資格・検定試験の技能別評価の活用方法の検討」
永田 純一，小俣 岳（広島大学）

⑥ 11：20～11：40

「The usefulness of IB Core subjects in University education
-大学教育におけるIBコア科目の有用性」
マハムド サビナ（岡山大学）

⑦ 11：40～12：00

「中国の大学入学者選抜の現状
——上海を中心に——」
翁 文静（九州大学）

● 12：00～12：30

研究発表者と参加者との交流の場

【第2部】〔高大接続，追跡調査〕

日 時：5月25日（土）13：30～16：20
会 場：Zoomによるオンライン開催
司 会：一之瀬 博（信州大学）・牧野 直道（大学入試センター）

発 表：

① 13：30～13：50

「志願者アンケート結果に基づく志願者動向」
橘 春菜，永野 拓矢，寺島 裕登，石井 秀宗（名古屋大学）

② 13：50～14：10

「調査書の学習成績概評を利用した多面的評価の展望」
一之瀬 博，小暮 克哉，平井 佑樹（信州大学）

③ 14：10～14：30

「高大接続教育のための熊本大学肥後時修館の実施と成果」
平 英雄，シムズ ランダー ブライアント，中村 謙太（熊本大学）

④ 14：30～14：50

「高大接続事業「心理学体験授業」の効果」
山田 恭子，川端 ひなた，田中 寛二（琉球大学）

（14：50～15：00 休憩）

⑤ 15：00～15：20

「地方国立大学の定員増における新教育組織の設置および入口戦略としての入試制度設計と実施
——徳島大学 MPEプログラムを例として——」

植野 美彦，植野 美彦，矢野 隆章，南川 丈夫，関 陽介，原口 雅宣，安友 康二，松久 宗英，佐々木 卓也（徳島大学），木村 賢二（内閣官房），安井 武史（徳島大学）

⑥ 15：20～15：40

「共通テスト後に変更した出願校を第1志望にできる受験生の特徴
——K大学一般選抜前期日程入学者における10年間の動向より——」
竹内 正興（香川大学）

⑦ 15：40～16：00

「志特別選抜と数理探究アセスメント」
藤 修（神戸大学）

⑧ 16：00～16：20

「入学前の学習習慣や志望度と入学後の成績推移について」
天野 哲彦，樽松 理樹（岩手県立大学）

● 16：20～16：50

研究発表者と参加者との交流の場